ヤマハDX-34

2025/06/10更新

売却価格：**商談中**

遊漁船として現役艇

基本情報

船種	ヤマハ DX-34 (サイズ：34ft)		
サイズ(船検証)	全長：8.90m　全幅：2.32m　全深：0.54m		
進水年月日	1986(昭和61)年12月	**製造年式**	ー
航行区域	限定沿海	**定員**	10人
船底塗装歴	あり	**次回船検**	中間検査(2026年09月01日)
清水タンク容量	ー	**保管状態**	係留
取材	あり	**出品エリア**	香川(中四国)

エンジン関連

メーカー	YAMAHA	**エンジン型式**	N14
燃料種類	ディーゼル	**搭載数**	1基
船検証記載馬力	175馬力　/　2,900rpm(回転数)	**推進機器種類**	船外機
使用時間	**5571**		

※上記に表示されたモデル名・サイズ年式・エンジン仕様・エンジン馬力・燃料種類・速度・燃費などの数値は、中古艇ドットコムで確認を取ったものではありません。オーナー様からいただいた情報を基に記載しておりますが、オーナー様の記憶違いや勘違いの可能性もありますので、あくまでも、参考までにご覧いただき、最終的には自己判断にてご購入をお決め下さい。
※使用時間は、メーターの表示時間を記載しております。あくまでもメータの表示時間ですので、実際の使用時間を補償するものではありません。
※巡行速度・最高速度に関しては、オーナー様からお聞きした速度を記載しておりますが、オーナー様の記憶違いや、船の状態により記載されたスピードが出ない可能性もあります。あくまでも参考までにご覧下さい。燃費やタンク容量などの数値に関しても同様です。

備品情報

航海計器
- ・GPS魚探１
- ・GPS魚探２
- ・アワーメーター
- ・燃料計
- ・タコメーター

外装品
- ・ハードトップ
- ・アフトオーニング
- ・バウスプリッド
- ・航海灯
- ・デッキ下収納

内装品
- ・個室トイレ

装備品
- ・ツインバッテリー

フィッシングギア
- ・ロッドホルダー
- ・イケス
- ・スパンカー

法定備品
- ・法定備品(詳細未確認)

コメント

今回ご紹介の艇は現役の遊漁船として使われているヤマハDX-34。1987年進水ですので船齢は39年。船齢なりに使用に伴うキズは各所にみられますが、現状では大きな損傷や補修箇所は見当たりませんでした。何ヶ所か小規模な補修を施す必要がありますが、全体的なコンディションは良好な印象でした。

現在のオーナーさまが2年ほど前（令和5年5月）に入手された際にエンジンのオーバーホール、電装系の配線のやりなおし、ステアリングの油圧システムの交換、スロットルレバーやバッテリーの交換、GPS魚探×2台の設置など、さまざまな部分に手を入れ改修されたとのことです。

係留の状態での取材でしたので、船底の状態は確認できていませんが、昨年9月に上架したとのことで、現状では問題なさそうです。

取材した時点で気になった点は、トイレを流すためのポンプが壊れているため交換が必要、デッキウォッシャーは使えない、エンジンメーター類のブースト計のみ動いていないようです。あとエンジンのアワメーターは5571時間でしたが、船齢を考えると何周かしている可能性があります。エンジンはオーバーホール後約220時間使用とのこと。取材時エンジンの始動は問題なく、アイドリングも安定していました。

現在のオーナーさまは会社員のため、休日の土日のみで遊漁船として使っていましたが、家庭の事情などもあり今回手放したいとのことで取材の依頼を受けました。

現在は坂出市の漁港に係留されています。
船齢はそれなりですがすぐに使えるコンディションですので、これから遊漁を始めてみたい方にオススメの一艇です。

デッキ周り

デッキ床はFRPの浮もなく、滑り止めのシートが全体に貼られていて良好な状態です。バウ側は十分な広さがあり4〜6名の釣りが可能です。デッキ下収納もイケスも十分な量があります。ガンネル部分には全周ステンレンスパイプが外巻きしているため、船体の保護に役立っています。トランサム側のデッキにトイレが設置されています。

操船席周り

操舵席の前にはGPS魚探が2台設置されています。1台はナビ、1台は魚探に使っているとのこと。エンジン関連のメーター類はブースト計のみNG。アワメーターは5571時間でしたが、おそらく何周かしていると思われます。

室内（全体）

操舵席下の扉を開けると室内です。室内は道具・工具や予備燃料などの物置スペースとして使えます。床板を外すとエンジンルームにアクセスできます。

トイレ・シャワー周り

デッキ後部の個室トイレはマリン用ではなく一般の家庭サイズ。ポンプで海水を使って流す方式ですが、現在ポンプは故障

のため取り外しています。

エンジン周り

エンジンは室内の床板を外してアクセス。エンジンの詳しい履歴は不明ですが、はおそらく進水時のエンジンと思われます。取材時はエンジン下に雨水が少し溜まっていましたが、エンジンの始動は良好でアイドリングも安定していました。取材時に負荷をかけた走行はしていませんので、詳細は見学時にご確認ください。

お問い合わせ先ご質問や見学のお申込は掲載会社までご連絡ください！

[香川・愛媛エリア]　畑尾(はたお)

高松を拠点に香川・愛媛エリア全域を担当しています。迅速に対応しますので、お気軽にお問合せください。

087-897-2042

chukotei.kagawa@gmail.com